

来春の新規高等学校卒業者にかかる早期の求人票提出等の要請について

日頃より奄美大島地域の雇用労働行政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、奄美大島地域における令和7年3月末の新規高等学校卒業者にかかる就職希望者109名の状況については内定率98.2%となっております。しかし、内定者のうち74.8%とほぼ4名中3名が島外へ流出するなど、依然として島内企業への就職率は低い傾向にあり、未来の担い手である若年層の地元定着を図ることは、地域社会の維持と経済の活性化における喫緊の課題となっております。

さらに、今後、島外企業との人材獲得競争がますます激しくなることが見込まれ、島外就職の更なる増加が懸念されることから、地元企業の魅力を一層高め、その情報を効果的に発信することが島内就職の増加に必要と考えている中、奄美市並びに名瀬公共職業安定所では、平成30年度から高校生向けの「合同企業説明会」を開催し、その他の雇用創出に関する施策と併せて、島内雇用の促進と発展に取り組んでまいりました。

今後も引き続き、一人でも多くの若者が島内企業への関心を高められるよう、各種労働施策の推進に努力してまいりますので、貴職におかれましても御理解と御協力をお願い申し上げます。

つきましては、新規高等学校卒業者を含む若年層の島内企業への就職率向上、早期離職防止等の観点から、下記の2項目について要請いたします。

記

1 早期の求人票提出と早期選考の実施

高校生は、夏休み期間中に最終希望の企業を絞り込む必要があることから、早期の求人票提出をお願いします。また、令和7年9月16日から選考及び採用内定が開始されますが、高校生は申込機会に限りがありますので早期の選考結果通知をお願いします。

2 企業の魅力向上

人材確保への対応と早期離職防止の観点から、働き方改革による雇用環境の改善や優良企業PR等についてより一層の推進をお願いします。

令和7年6月12日

奄美大島商工会議所 会頭 有村 修一 様

奄 美 市 長 安 田 壮 平



名瀬公共職業安定所長 松 山 和 久



来春の新規高等学校卒業者にかかる早期の求人票提出等の要請について

日頃より奄美大島地域の雇用労働行政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、奄美大島地域における令和7年3月末の新規高等学校卒業者にかかる就職希望者109名の状況については内定率98.2%となっております。しかし、内定者のうち74.8%とほぼ4名中3名が島外へ流出するなど、依然として島内企業への就職率は低い傾向にあり、未来の担い手である若年層の地元定着を図ることは、地域社会の維持と経済の活性化における喫緊の課題となっております。

さらに、今後、島外企業との人材獲得競争がますます激しくなることが見込まれ、島外就職の更なる増加が懸念されることから、地元企業の魅力を一層高め、その情報を効果的に発信することが島内就職の増加に必要と考えている中、奄美市並びに名瀬公共職業安定所では、平成30年度から高校生向けの「合同企業説明会」を開催し、その他の雇用創出に関する施策と併せて、島内雇用の促進と発展に取り組んでまいりました。

今後も引き続き、一人でも多くの若者が島内企業への関心を高められるよう、各種労働施策の推進に努力してまいりますので、貴職におかれましても御理解と御協力をお願い申し上げます。

つきましては、新規高等学校卒業者を含む若年層の島内企業への就職率向上、早期離職防止等の観点から、下記の2項目について要請いたします。

記

1 早期の求人票提出と早期選考の実施

高校生は、夏休み期間中に最終希望の企業を絞り込む必要があることから、早期の求人票提出をお願いします。また、令和7年9月16日から選考及び採用内定が開始されますが、高校生は申込機会に限りがありますので早期の選考結果通知をお願いします。

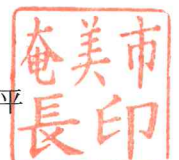
2 企業の魅力向上

人材確保への対応と早期離職防止の観点から、働き方改革による雇用環境の改善や優良企業PR等についてより一層の推進をお願いします。

令和7年6月12日

あまみ商工会 会長 有川 貞好 様

奄 美 市 長 安 田 壮 平



名瀬公共職業安定所長 松山 和久

